



水口洋治  
雪の山荘



水口洋治  
竹林



絵通し  
倉野鶴子

野山草  
水口洋治  
(1912年)

# 砂の串

水口洋治

二つの小高い丘を  
 一本の砂の串が貫く  
 悠久の昔  
 驚いた雁は棹になり  
 神の御わざがおわると  
 なだらかなかりがねがひびいた  
 時は流れる  
 僕は地名起源の話を読み  
 今日 どこかへ行ってしまいたい  
 風が吹いて  
 どこかで落ち葉がささやいて  
 かりがねを追って  
 雁の群れにまぎって

(一九八二年)